

原市小学校



みんななかよし原小っ子

私たちの大好きな原市小学校の自慢の一つ目は、校庭が二つあることです。上校庭には遊具があり、主に低学年が使っています。下校庭はグラウンドで3年生から使います。下校庭からは、ニューシャトルや新幹線が走っているところを見ることが出来ます。上校庭では遊具の他に竹馬でも遊びます。日時計もあり、その周りにはお花がたくさん咲いています。校庭が二つあると楽しさも二倍です。

二つ目は、月に一度「なかよしタイム」という時間があることです。自慢の二つの校庭が大活躍します。1年生から6年生までが10人ほどのグループに分かれてテーマに合わせた「鬼ごっこ」「だるまさんがころんだ」「十字架などの



「次は何する？」
「だるまさんころんだー！」



「おにぎりおいしい人～？」
「はぁ～い！」

遊びを楽しみます。高学年の児童は低学年の児童の面倒を見てあげるのに慣れてきました。同じ学年の児童とはもちろんのこと、他の学年の児童とも仲良くなれます。

三つ目の自慢は、昨年11月12日金曜日に「わくわくなかよしタイム」があったことです。よく晴れた、とても気持ちのいい日に校庭で給食を食べました。仲良しグループのみんなで食べるおにぎりと空揚げはとてもおいしかったです。いつもの「なかよしタイム」より長い時間遊べます。たっぷり40分間遊べたので、もっと仲良くなれました。他のグループともドッジボールや鬼ごっこで一緒に遊ぶことが出来るので、「わくわくなかよしタイム」は特別に楽しいです。

同じグループになった児童とは、休み時間に声を掛け合って遊ぶこともあります。原小っ子はみんな元気で、仲良しです。

Ageo Primary School News

あげお・ジュニア・通信

小学校
発

市内各小学校の児童の皆さんが、自分たちの学校の話などを取材し、編集したものを紹介します。

大石小学校



やる気・元気・笑顔 大石の子

大石小学校は市内で一番大きな小学校ですが、みんな仲が良く、とても優しいです。今日は、そんな大石小学校のことを紹介します。

あいさつ運動

大石小児童会の年間目標は、「さわやかなあいさつをしよう」です。その取り組みとして児童会が中心になって朝のあいさつ運動を始めました。

1カ月間の中で1週間の期間を決め、児童会役員が二つの門に立ち、あいさつをしました。最初は恥ずかしい気持ち強く、声が出なかつたりあいさつを返してくれなかつたりしましたが、日にちが



朝のあいさつ運動

たつにつれ、多くの人があいさつをしてくれるようになりました。これからも爽やかなあいさつが行き交う大石小学校にしたいです。

全校集会

昨年11月26日に行われた全校集会「大石2010秋のレインボーフェスティバル」は、とても盛り上がりました。2年生から6年生までがクラスごとにお店を出し、催し物を行います。児童は、二つのグループに分かれ、一つは学級の催し物のお手伝いをし、もう一つは他の学年・学級に出向き体験活動を行います。この行事は全校の児童がとても楽しみにしている行事です。昨年のフェスティバルも大成功でした。これからも、素晴らしい大石小学校になるようさまざまな活動に取り組んでいきたいと思えます。



大石2010秋のレインボーフェスティバル

Ageo Primary school News

※次回の「あげお・ジュニア・通信」は、平方小学校と大谷小学校をご紹介します。お楽しみに…。